

あったかいが いいね

第17号

2016年1月

笑顔

笑顔

笑顔

シャロームの

かまごの中で

勢いよく燃える炎に

みんなの笑顔が集まってくる

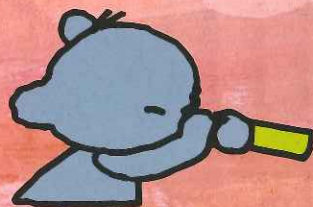
わたしの笑顔とあなたの笑顔を

つなぐ炎

おいしいなあ〜

ほっかほっかの

あったかごはん



ターミナルケアとネオテニー



社会福祉法人アドベンチスト福祉会
理事長 白石 尚

「ネオテニー」という言葉を
「存じてしよつか？」

この言葉を初めて知ったのは、『介護福祉』という季刊雑誌に掲載されていた千葉大学法経学部広井良典教授による「死と向き合う介護―超高齢化時代の死生観とターミナルケア」という記事を読んだことによりです。同氏によればネオテニーというのは「幼形成熟」と訳される生物用語で、人間の赤ちゃんが他の生物に比べてきわめて「未熟な段階で出産されることをいうのだそうです。

人間の赤ちゃんが他の哺乳類並みの発達レベルまで成長して生まれるためには、約21か月お母さんのお腹の中で成長する必要があります。人間はそのように不完全、未成熟な状態で生まれてくるため一人では何もできず、母親をはじめ多くの他者の「ケア」

の中ではじめて個体として自立していくわけです。しかし実はそのように他者のケアの中で過ごすことが人間の生の豊かさを支えているのです。

広井教授は人間の生の最後の一定期間において、もう一度赤ちゃんのネオテニーに相当する時期を過ごす、と考えてみてはどうかと提案しています。入浴、食事、排せつが自力ではできなくなり、全面的な他者のケアに支えられて生を全うしていく。様々な人生の経験が積み重ねつつ成長してきた生が、老いと死によって切断されるといふイメージではなく、大きな弧を描きながら「生まれた場所」「もとの場所」に還っていく円のようなものとして捉えられないかというのです。この人生観において、『生まれた場所』と『死にゆく場所』とは同じところに位置し、老いや死は一つの『成就』としての意味をもつことになります。

「わたしは裸で母の胎を出た。また裸でかしこに帰ろう。主が与え、主が取られたのだ。主のみ名はほむべきかな」(旧約聖書ヨブ記一章二十一節)。

いのちのケア

人の子として生まれたいのちは
ケアを受け 育ち
やがていろいろな人をケアして
最期にまたケアを受け 主のもとに帰って行きます
シャロームは
このいのちのケアをする場所でもあります



職員数

保育士	26名	特養ケアハウス (内パートナート122名)	197名
幼稚園教諭2種	14名	ひかりが丘地域ケアプラザ (内パートナート35名)	48名
幼稚園教諭1種	0名	シャロームミルトスの木上白根 (内パートナート16名)	24名
鍼灸師	1名	シャロームミルトスの木崎本町 (内パートナート14名)	20名
柔道整復師	1名	シャローム三育保育園 (内パートナート6名)	27名
作業療法士	0名	合計 (内パートナート193名)	316名
理学療法士	2名	職員の資格保有者	
嘱託医	2名	社会福祉施設長	4名
介護事務管理士	3名	社会福祉士	9名
福祉用具専門相談員	1名	主任介護支援専門員	3名
衛生管理者	2名	介護支援専門員	39名
家族相談士	1名	介護福祉士	116名
福祉住環境2級	1名	社会福祉主事	14名
調理師	12名	ヘルパー1級	5名
栄養士	10名	ヘルパー2級	94名
管理栄養士	2名	歯科衛生士	1名
准看護師	3名	看護師	18名
看護師	18名	歯科衛生士	1名

人と人の繋がりになって



特別養護老人ホームシャローム横浜
施設長 村本 英邦

アドベンチスト福祉会が横浜で社会福祉事業を始めて18年目の今年、この「あつたかいいいね」を発行するにあたり、私も法人のこれまでの歩みを思い返しております。措置制度の時代から平成12年の介護保険制度のスタートを経て今日に至るまで、当法人の歩みは地域社会のニーズに対する取り組みでありました。しかし、そのような姿勢を、持ち続けることができたのは、ご利用者やそのご家族様はもちろん、地域の皆様をはじめ、諸先輩方、学識経験豊富な皆様からのご理解とご協力、そして適切なご指導を戴くことができたからに他なりません。結果的に大きな愛情に包まれて当法人は育ってきたのだと確信いたします。しかし、同時にそれは、「いのちを敬い、いのちを愛し、いのちに仕える」という法人理念に掲げた「いのち（人）」に誠実に向かう我々への期待の表れでも

あつたのだと理解しております。私どもの法人は、このような関係性の中で制度の枠を超えて課題に取り組みむことをこれからも目指して参りたいと思っております。

ある日の早朝、雨に濡れながら歩いてきた一人の青年を職員が保護しました。ご家族からは警察に捜索願が出されていたようですが、「万が一のことを覚悟しておいてください」と言われていたそうです。後日、お母様が施設にいられてこう仰いました。「わたしの息子のいのちを救ってくださったてありがとうございました」。その言葉を聞いて思わず目頭が熱くなりました。彼にもう一度、シャロームに寄ってほしいと思います。今度はご家族みんなでシャロームに遊びに来てほしいと心から思う思います。私たちは、「出会いたいいのち（人）」といつまでも繋がっていたい」という思いで実践に励み、ひとつひとつの関係性の中でその使命を果たして参りたいと思っております。

アドベンチスト福祉会の働きを通して、多くの笑顔の花が咲くことを夢見ながら、皆様のお幸せを心から祈るものです。



事業活動計算書

サービス活動増減の部

収益	介護保険事業収益	962,483,653
	老人福祉事業収益	78,088,274
	保育事業収益	144,768,129
	その他の事業収益	47,165,643
	高齢者食事サービス事業収益	19,781,824
	経常経費寄附金収益	2,350,500
	その他の収益	938,218
	サービス活動収益計 ①	1,255,576,241
費用	人件費	893,325,834
	事業費	198,464,959
	事務費	118,173,056
	利用者負担軽減額	1,014,124
	減価償却費	94,534,541
	国庫補助金等特別積立金取崩額	△58,252,558
	その他の費用	718,202
	サービス活動費用計 ②	1,247,978,158
	サービス活動増減差額 ③=①-②	7,598,083

特別増減の部

収益	施設整備等補助金収益	73,950,350
	施設整備等寄附金収益	5,254,000
	特別収益計 ⑧	79,204,350
費用	基本金組入額	5,254,000
	固定資産売却損・処分損	13,960,652
	国庫補助金等特別積立金取崩額(除却等)	△8,324,805
	国庫補助金等特別積立金積立額	73,950,350
	その他の特別損失	628,720
	特別費用計 ⑨	85,468,917
	特別増減差額 ⑩=⑧-⑨	△6,264,567

当期活動増減差額 ⑪=⑦+⑩	6,807,714
前期末繰越活動増減差額 ⑫	254,965,059
当期末繰越活動増減差額 ⑬=⑪+⑫	261,772,773
基本金取崩額 ⑭	0
その他の積立金取崩額 ⑮	0
その他の積立金積立額 ⑯	12,000,000
次期繰越活動増減差額 ⑰=⑬+⑭+⑮-⑯	249,772,773

貸借対照表

資産の部

流動資産 ①	407,120,186
固定資産 ②	2,719,684,048
基本財産	2,259,879,035
その他の固定資産	459,805,013
資産の部合計 ③=①+②	3,126,804,234

負債の部

④	123,838,713
⑤	279,631,008
⑥=④+⑤	403,469,721

純資産の部

基本金	1,336,434,366
国庫補助金等特別積立金	1,017,127,374
その他の積立金	120,000,000
次期繰越活動収支差額	249,772,773
(うち当期活動収支差額)	6,807,714
純資産の部合計 ⑦	2,723,334,513
負債及び純資産の部合計 ⑧=⑥+⑦	3,126,804,234

サービス活動外増減の部

収益	借入金利息補助金収益	3,567,000
	受取利息配当金収益	74,292
	その他のサービス活動外収益	16,824,250
	サービス活動外収益計 ④	20,465,542
費用	支払利息	4,172,935
	その他のサービス活動外費用	10,818,409
	サービス活動外費用計 ⑤	14,991,344
	サービス活動外増減差額 ⑥=④-⑤	5,474,198
③	経常増減差額 ⑦=③+⑥	13,072,281

会計報告は2014年度決算の数字になります

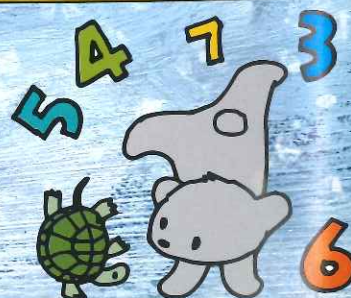
入居者数 (2015年11月1日現在)

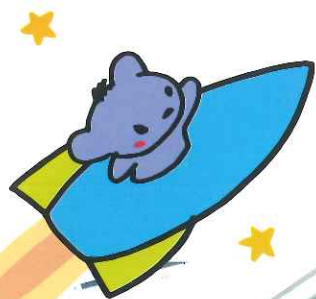
シャローム横浜

	男	女	計
人数	14	89	103
平均年齢	82.8	86.9	83.1

シャローム桜山

	男	女	計
人数	11	39	50
平均年齢	80.6	84.5	82.6





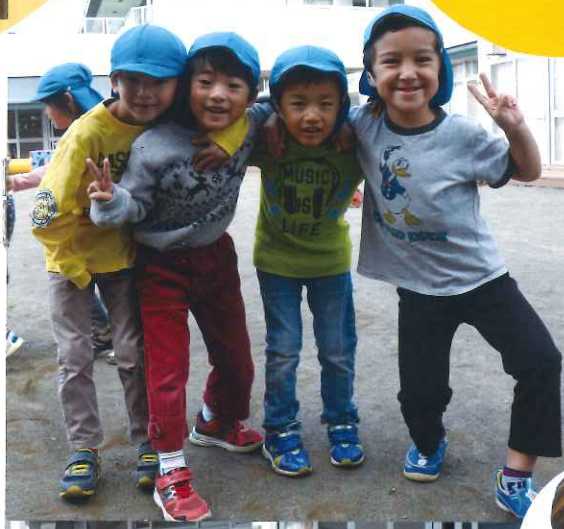
★ いのちのケア 育てる

シャローム 三育 保育園

10周年



英語で遊ぼう (地域支援)



保育方針

キリスト教の愛を基に子どもの
知育「考える力」
徳育「おもいやる心」
体育「けんこうな体」
 の調和ある発達を目的とした保育を行います。

保育目標

- ・気持ちを素直に表現し、意欲的に生活する子ども。
- ・思いやりの心を育て、感謝の気持ちを持てる子ども。
- ・健康な心と体を持ち、最後まで頑張る子ども。

10年目を迎えました

シャローム三育保育園は平成18年4月に開園し10年目を迎えました。

今では瀬谷区福祉拠点、せやまるふれあい館の一員として地域福祉の一端を担っています。現在の在園児数は84名。約400㎡ある園庭で子どもたちが一緒に遊んでいます。これまでに100名の子どもたちがこの園を卒園していきましました。

子育て支援新制度がスタート

「子育て」が社会保障制度に位置づけられました。当園では開設時からSDA英語学校講師が英会話クラスを月1回地域に開放しています。また小学校教育へスムーズに進学できるよう、地域の小学校、幼稚園、保育園と様々な交流の機会を設けています。

これからのシャローム三育保育園

三育教育を継承しつつ、保育所としての役割を全うし、人とのふれあいを大切に、「思いやりと感謝の気持ち」を持った子どもに育つように保育の質と保育環境の向上に努めてまいります。





11月18日(水)午後6時から行われました。今回はその人らしさを敬うケアについて真摯に語られました。



愛されて育ったという記憶はいつかその子の大きな支えになると信じています

園長 村上 渉



アドベンチスト福祉会理事 中嶋肇様

若葉台地区社協会長 細川麗子様

第16回 研究法 発表 会



今年は5部門の発表がありました。各方面からたくさんの方々が、遅くまで熱心に傾聴してくださいました。最後に講評者の細川麗子様、中嶋肇様より総評をいただきました。

③ブレデンスケールを用いた新しい視点からのチーム介護
褥瘡改善からの総合ケア
特養3F

④入居者の充実した生活を目指して
入居者のアンケート調査集計結果から
ケアハウス



①地域の笑顔に繋がるシャロームのかまど
災害時の給食・地域の炊き出しへの備え
事務局営繕部

②特別養護老人ホーム顧客満足度調査報告
ご家族の声をしっかり受け止めます
相談企画課

⑤楽しいと思える、感じるデイサービス
みんなにそう言ってもらえるように
ひかりが丘地域ケアプラザ



保育園概要

開設	平成18年4月1日
延べ床面積	593.06㎡
屋外遊技場面積	396.83㎡
建物構造	RC
建物階層	地上2階
施設所在階層	1階
保育室面積	6室計231.53㎡
多目的スペース	1室 131.66㎡
その他	14室計、229.87㎡ (事務室、調理室、便所、倉庫など)

在園児数 平成27年11月1日現在

0歳児	9名
1歳児	12名
2歳児	15名
3歳児	15名
4歳児	16名
5歳児	17名
合計	84名

年間行事 (平成27年度)

- 4月 入園式
- 5月 遠足
- 6月 保育参観・懇談会
- 7月 プール開き
- 8月 夕涼み会
- 9月 高齢者施設訪問(幼児)
- 10月 運動会、遠足
- 11月 内科健診、感謝祭
- 12月 クリスマス会
- 1月 餅つき
- 2月 保育参観・懇談会
- 3月 新年度入園説明会、卒園式、進級式
- 毎月 避難訓練
- 毎月第3木曜 英語で遊ぼう(地域支援)



ちょっと面倒になった家事や心配事を
こちらに任せて
元気に楽しく暮らしていただきたい
そう思ってケアハウス桜山は生まれました

ケアハウスの
ターミナルケア
とは？

開設から18年
できるだけ健康寿命を延ばし
できるなら最期まで
一緒に関わりたい
そう願うようになりました

出席者

ケアハウス シャローム桜山 施設長 畠田 安信
相談員 田中 綾子
司会 安河内 壽



ロビーではいつも話はずんています

ケアハウスの生活

ケアハウスにはどのような方が
入居されていますか。

畠田 60才以上で自立して生活
できる方です。現在シャローム
桜山は定員50名で単身者が38
名、夫婦が6組です。69才から
96才まで、平均年齢82才です。

田中 自立できていても、将来
が不安になり「あなたならケア
ハウスが良いですよ」と役所で
勧められたり、ネットで探し見
学される方もいらっしゃいます。

畠田 奥様を亡くされ、食事の
支度をしてくれて、自由に暮ら
せる所はないかと探して来られ
る男性の方もいらっしゃいま
す。待機者は単身者が85名、夫
婦が13組です。将来に備えて申
し込まれる方も多いです。

田中 最近、ケアハウスについ
てテレビや雑誌でも紹介され
て、問い合わせが増えています。
高齢化社会となり、老後の過
し方を考え、早い段階で施設を
選択される方が多くなっている
からではないでしょうか。

シャローム桜山の生活援助は
どこまでですか。

田中 主に、一日三回の食事の提
供、入浴の準備、食事時の安否確
認生活相談、緊急時の対応等です。

いわゆる介護等は含まれない
のですか。

田中 はい、含まれません。ケ
アハウスには介護型、自立型、
混合型の三種類があり、シャ
ローム桜山は自立型です。但し、
在宅と同じように介護保険の在
宅サービスを利用して、在宅医
療の往診医を受けることはでき
ます。介護に関しては、長期的
に常時夜間の介護となりますと
桜山では難しくなりますね。

畠田 お声がけをしたり、心配
事を一緒に考えたりしています
ので、孤独の心配はありません。
気遣う人がいるという安心感
あるのではないかと思います。

入居者の状態

開設して18年、入居の方の介
護の状況は変わりましたか

ケアハウス桜山
の一人お一人
が家族です

田中綾子



田中 介護度は要介護3の方が
1名、この方は夜、奥様が対応さ
れています。要介護2の方が4名、
要介護1の方が5名、要支援2の
方が6名、要支援1の方が1名で
す。ホームヘルパーを利用して
いる方が17名、サービスを利用し
自立した生活を送られています。
開設当初からの方が6名、10年以
上の方が18名です。年数が長いと
高齢化に伴いやはり介護度も高
くなって来ます。

みなさんお互いどのように関
わって過ごされていますか。

畠田 食事は基本的に食堂でい
ただきます。朝食時は「今日は
どこに行く」「昼は「何を買って
来た」夕食の時には「今日はこ
ういうことをした」という情報
交換など、社交の場になってい
るようですね。そして「明日は
これをしよう」という活力が生
まれて来るようですね。

田中 入居者の方は、年齢より
とても若い方が多いです。ね。
入居者間での交わりの影響は大
きいと思います。入居者の方か
らよく「年をとるといことは
どういことなのかケアハウス
に入って良く分かりました」と



島田 安信

皆さんの気持ちに常に寄り添いたいと思っています

いわれます。親しかった方々が入院されたり、認知症になられたりするのを見て、実感されているようです。ですから健康寿命を伸ばし、元気な状態で人生の終わりを迎えることが強い願いのようです。

島田 年4回開催される入居者勉強会等の出席率は高いですよ。「認知症予防」や、「腰痛予防」など健康のテーマには多くの方が出席します。一番身近な問題なのでしようね。

田中 確かに皆さんの健康意識は非常に高いように思います。

島田 白内障の方が何人かおられ、そのうちのAさんとBさんが手術をするという話になったら、「私も」と話に加わって、結局合計六名の方が同じ時期に受けました。そういう情報はあつという間に広まりますね。

田中 ケアハウス内がコミュニケーションの場になっていきますね。入居者間の程よい距離が互いの刺激になっていい関係が保たれているのではないのでしょうか。程よい距離感が必要ですね。

島田 お互いにしっかりとしようという気持ちが生まれるのでしようね。

最期まで元気に

自分の部屋で最期を迎えるターミナルケアはまだできませんが、それに近いことをさせているのではありませんか。

田中 ケアハウスは夜勤者がいませんので、夜間も見守りが必要になると対応が難しくなります。終末期に、訪問介護、訪問看護、在宅医の往診などを利用して、入居者の意思を尊重し、ご家族やケアマネジャーと連携をとりながら取り組んできました。以前、末期ガンの告知をされた方がいました。ご本人との意思確認をしながら、病状の変化に応じてホスピスとの入退院を繰り返し支援をしてきたケースもあります。

私たちは、介護保険制度だけではできないところを、制度と制度の隙間を埋めるように、入り込むことが多くあります。



桜山の屋上では家庭菜園が楽しめます

過ごしたいという強い気持ちの方がおられました。病状の悪化で、転倒すると起き上がるのができず、室内移動も困難になり、食事、排泄なども職員対応になりました。救急車で搬送される時、かすかな声で「ありがとう」の一言を残し、人生の最期の2週間前までケアハウスで過ごされました。そういうことがケアハウスの「ターミナルケア」だと考えています。

ケースは様々ですが、人生観、死生観、宗教などそれぞれのニーズにあった個別支援を目指しています。ただ、個室での対応ですのでプライバシーの問題もあり、他の入居者の方には見えない部分でもありますね。

島田 ご本人は受診や入院を希望せず、ケアハウスに最期まで

今日はありがとうございます。ケアハウスの皆さんが健康寿命を延ばしていつも楽しく過ごされますようお祈りします。

田中 シャローム桜山を人生の終の棲家として選択して下さり最期まで元気に、自立した生活を送っていただくことが私たちの願いです。それと健康寿命をいかにのばすかということが私たちの使命のように思います。

利用者の終の棲家として、バランスの取れた住環境を整えることが責務と考え、今後も努めていきたいと思っています。

(事務局課長 滝沢)



シャロームの省エネ工事完了!

すごく明るくなって、快適かつ電気代が安くなりました



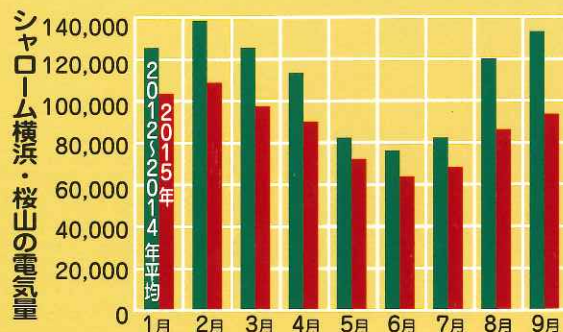
2011年東日本大震災後、施設では、エアコンの設定温度を見直す、不要な照明を消すなど、節電対策をしてきました。しかし施設内が暗くなるなど、住環境の向上とはならず、新たな突破口を探しておりました。

2013年の暮れ、総事業費の1/2が補助金として交付される経済産業省の「エネルギー使用合理化事業者支援事業」を見つけました。当法人はその対象として、補助金を取得できました。

工事は規定上、2014年末までに完了しなければならず、昼夜工事を行い、期日までに終了し、工事費の1/2である5100万円の補助金を得ることができました。

全照明設備と全空調設備を一新、省エネルギー化率26.5%を目標にしています。表のように節電の効果も出て、電気量は1月～9月末で20%以上削減することができています。経費の削減については、ここ数年、機器の老朽化に伴い、修理代がかさんで、2013年度の空調機器の修理代は233万円だったのが0になり、省エネと修理代削減で年間600万円程の経費削減ができています。

さらに、全照明設備LED化で施設内が明るくなり、空調機も高効率機の導入で、高齢者の方が快適に過ごせる温度を保つことができ、住環境が格段と良くなりました。



第15回

シャロームデイ



第17号 あったかいいいね 2016年1月1日

【発行】
〒241-0802横浜市旭区上川井町1988番地
社会福祉法人 アドベントリスト福祉会
理事長 白石 尚

【事業】
特別看護老人ホーム シャローム横浜
施設長 村本 英邦
Tel.045-922-7333 Fax.045-922-7334

デイサービスセンター シャローム横浜
(一般デイ 認知症デイ「ひまわり」)
Tel.045-922-7337 Fax.045-922-7338

ホームヘルプサービス シャローム横浜
Tel.045-922-7333 Fax.045-922-7334

食事サービス
Tel.045-922-7339 Fax.045-922-7336

ケアハウス シャローム桜山
ハウス長 畠田 安信
Tel.045-922-7330 Fax.045-922-9648

横浜市ひかりが丘地域ケアプラザ
所長 成瀬 志津子
-通所介護部門 住宅介護支援事業
-地域包括支援センター 地域交流事業
Tel.045-953-6890 Fax.045-958-1140

高齢者グループホーム
シャロームミルトスの木 上白根
ホーム長 山口 里香
Tel.045-954-5960 Fax.045-954-5961

高齢者グループホーム
シャロームミルトスの木 鶴ヶ峰本町
ホーム長 渡部 紀久
Tel.045-958-0221 Fax.045-958-0220

保育施設
シャローム 三浦保育園
園長 村上 涉
Tel.045-390-3193 Fax.045-390-3192

メールアドレス
シャローム横浜 shalom-yokohama@nifty.com
シャローム桜山 sakurayama@mbn.nifty.com
ひかりが丘CF hikarigaoka-careplaza@nifty.com
保育園 s-san-iku@nifty.com

ホームページ
アドベントリスト福祉会 <http://www.adventist-welfare.jp/>
シャローム横浜 <http://homepage3.nifty.com/shalom-yokohama/>
ひかりが丘CF <http://homepage3.nifty.com/hikarigaokacareplaza/>
保育園 <http://shalom-san-iku.jp/>

編集 安河内 壽
イラスト 長嶋 洋一
写真 真 靖夫
制作 ティム有限会社



今年のシャロームデイは、
阿波踊りをみんなで一緒に
おどったり、歌やバンドで
楽しんだり、いろいろな出
店で食べたり、買い物をし
たり、とても楽しい一日で
した



シャローム new item 念願の炊飯用かまど

シャローム横浜営繕部の奮闘で玄関横の広場に
ピザ窯の隣りに見栄え良く、7月に完成しました



- 1 かまどを造った目的
 - ① 災害時の給食炊き出しのため
 - ② 地域の交流・親睦を深めるため
 - ③ 施設利用者へ生活の喜びを提
供するため
- 2 かまどの規模
ご飯、汁ものが同時に大量調
理できる3口
- 具体的には
・1回で米5キロを炊飯可能
・沸騰後8分で炊ける